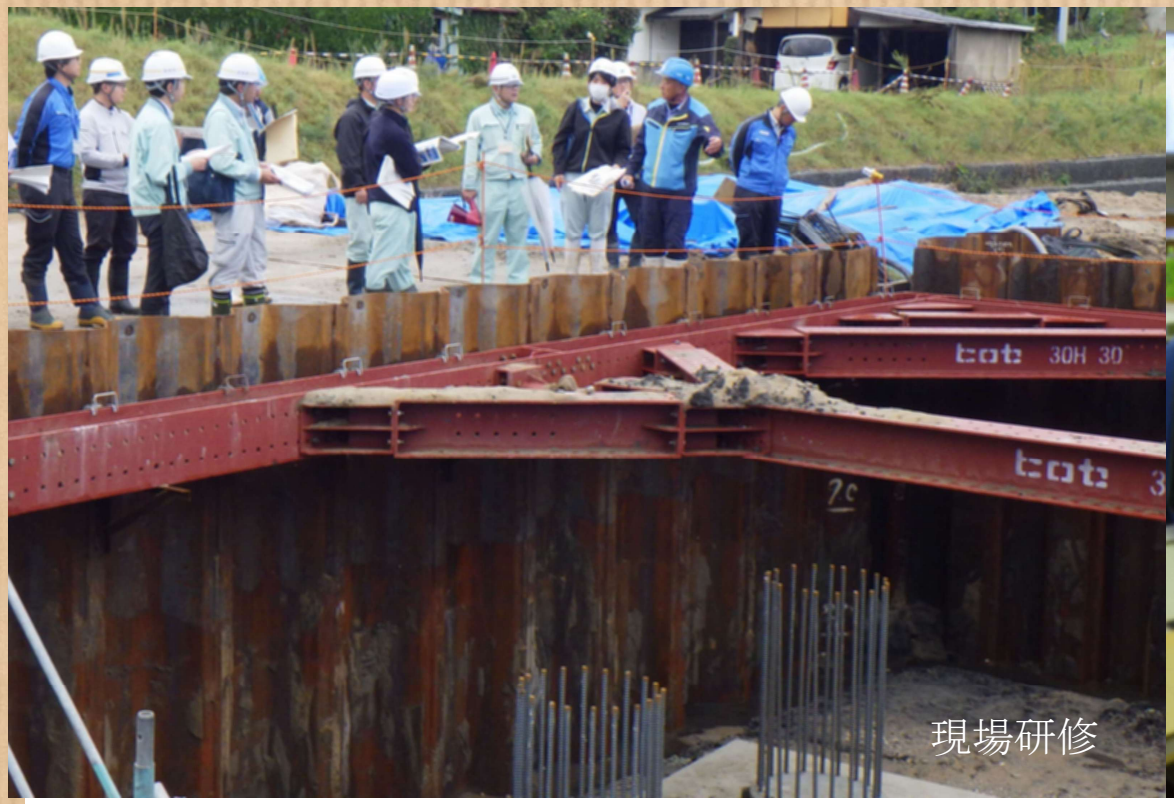


現場研修


ワークショップ

令和8年度　合同現場研修会

現　場　：鳥越地区　農村地域防災減災事業　排水路(その3工事)
協　力　：(株)山﨑組　(株)ワールド測量設計
　　島根県　県央県土整備事務所　大田事業所　農道・防災課
主　催　：島根県土木部技術管理課
後　援　：(一社)島根県建設業協会(一社)島根県測量設計業協会　(順不同)

開催日：令和8年10月30日(金)
参加者：18名
　建設会社　　6名
　測量設計会社　3名
　県　職　員　　9名

令和8年度合同現場研修会

○背景等

　建設業界における働き方改革が官民共同で進められているところですが、長時間労働の是正に関する取組を進めるなかで、**設計成果の品質確保が課題**のひとつとして挙げられています。設計成果の品質向上に向けて積極的に取り組むことは、円滑な工事の施工に関与し、施工者、発注者の双方の業務量、コストや工期にも影響するため、大変重要と考えられます。

○本研修会の目的等

　事業実施中の現場において、施工者・設計者・発注者の三者により施工時の努力工夫、設計時の諸条件、発注の考え方などについてワークショップ形式により意見を出し合い、**三者の意思疎通**を図ることにより、今後の円滑な事業実施に繋げることを念頭に開催しました。※通算４回目

農村地域防災減災事業　鳥越（とりごえ）地区

全体事業費　1,600,000千円
R7補正予算額　150,000千円
R8予算額　90,000千円

【事業概要】　**事業進捗率（R7末時点）52.9%**

・現状の暗渠水路は断面が狭小で豪雨時に閉塞する可能性があり、農地、農業施設、人家に被害を及ぼすことが懸念されるため排水路を改修します。

【事業箇所】

大田市久手町刺鹿地内 外



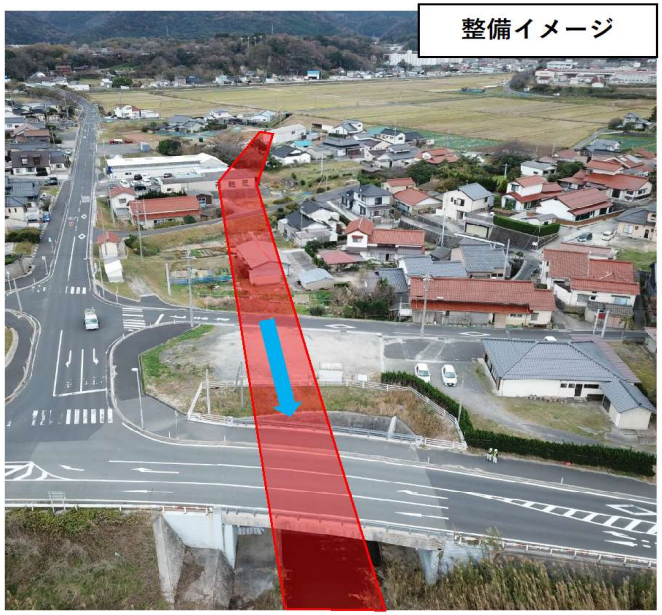
【事業計画】

・排水路工（鋼矢板護岸）
　B=8.5m、H=1.8m
　L=300ｍ
・橋梁工　N=3橋

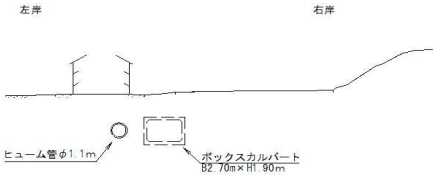
【Ｒ8年度事業内容】

・排水路工　Ｌ＝104m
・橋梁工　Ｎ＝１式

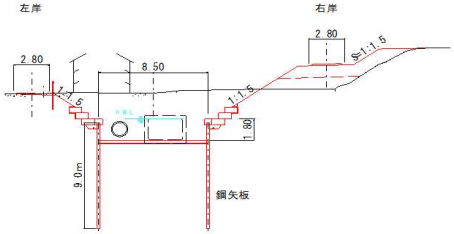
整備イメージ



排水路改修前



排水路改修後



【期待される整備効果】

・開水路化により通水能力を向上させ、農作物、農地、農業施設に加えて人家に及ぶ被害を防止するとともに維持管理の適正化を図ります。













※ワークショップ時フセンに書き出しのあった参加者コメント

参　加　者　の　声

- 多方面の意見が出て、今後の業務に活かしたいと思う。ざっくばらんに立場を気にせず意見を出し合うことができ、非常に有効な研修会となった。
- 普段はあまり聞けないことなど、沢山聞けてとても面白かったです。
- 設計者、発注者、施工者が対談する機会はないので、今回参加できたことで、色々な考え方や方法があることが分り、成長することができた。
- 三者の意見を聞くことができ、よかったです。
- 普段聞けない意見を聞くことができて新鮮でした。
- 参加してよかったです。
- 設計者、施工者の忌憚のない意見を聞いて、発注者としてより寄添うべきところがあると感じました。もっと若手を中心にこういった会を企画すると良いと感じました。
- 現場を見ながら、各立場の意見を聞くことができ、様々な気付きを得ることができた。
- 普段話すことのできない内容をぶつけ合うことができて良かった。　三者会議を積極的に活用したい。
- 普段仕事を行う中で、発注者及びコンサル業者と施工業者と話す機会がない中で、交流でき良かった！　互いに普段どのような疑問を持っているかが話せてよかったと思いました。
- 意見交換で話す内容が最初は良くわからなかったので、例示等があると良いと思う。意見交換自体は有意義だった。
- コンサルや施工者の生の意見を聞くことができて良かった。
- 設計者、施工者、発注者が自由に意見を交えることができ、それぞれの立場を理解することができた。
- 討論の内容が自由すぎて何を話して、どうまとめれば良いか分かりづらかった。現場での説明は分り易かったです。
- 発注者、施工者の意見が聞けてとても良い経験になった。また参加させていただきたい。
- 異なる立場の意見が知ることができ、有意義だった。